

喜多流 狩野了一 能の会

第三回 きこ乃舎

狩野琇鵬 七回忌追善

狂言 二千石

山本東次郎

能 朝長

狩野了一

もとよりも夢幻の假の世なり

❖ 2022年6月25日(土)

13:15 開演 (12:30 開場)

❖ 喜多六平太記念能楽堂

東京都品川区上大崎4-6-9 Tel:03-3491-8813

13:15

おはなし 山中 玲子

休憩 十五分

番 組

仕舞 源氏供養 狩野 祐一

狂言 二千石 シテ(主) 山本東次郎 アド(太郎冠者) 山本 則重

休憩 二十分

14:00

後シテ(源朝長の霊) 狩野 了一
前シテ(青墓宿の長者)

能 朝長 ワキ(僧) 宝生欣哉
ワキツレ(役僧) 大日方寛
ワキツレ(役僧) 宝生尚哉

アイ(長者内の者) 山本 泰太郎

大鼓 亀井 広忠 太鼓 林 雄一郎

小鼓 吉阪 一郎 笛 松田 弘之

後見 塩津 哲生 中村 邦生

佐々木 多門

地謡

佐藤 陽 内田 成信
友枝 真也 長島 茂
大島 輝久 友枝 昭世
佐藤 寛泰 金子 敬一郎

午後5時頃終演予定

〈解説〉

平治の乱に敗れた源義朝の次男、朝長は、美濃国・青墓宿で自害します。朝長の乳母子である嵯峨・清涼寺の僧(ワキ)は、亡き跡を弔いに青墓を訪れます。そこへ、青墓宿の女長者(前シテ)が現れ、一夜の縁ながら情深く朝長を弔い、旅僧に請われ、朝長の最期の有様を語り、重傷を負った朝長は、敵兵の手にかかるよりはと自害し、義朝らは深く悲しんだのです。夕も過ぎ、長者は旅僧に宿に留まるよう申し出て案内します。夜更け、僧が弔いを始めると、朝長の亡霊(後シテ)が現れ、弔いを感じます。世の無常を嘆き、家臣に裏切られた父の無念の最期と青墓の長の恩を対比し、自身の最期の様子を語り、弔ってくれるように頼んで消えていきます。

※上演中のビデオ撮影・録音・写真撮影は固くお断りいたします。携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。その他の音のなる機器のご使用はお控え下さい。

入場料

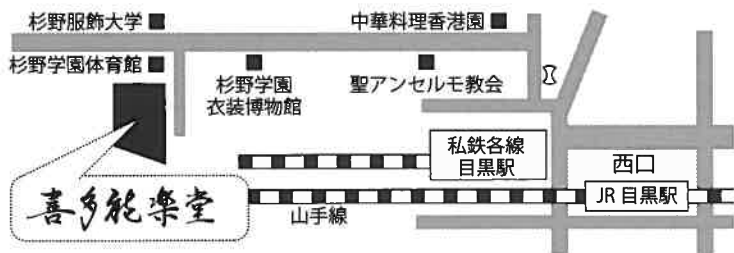
指定席 S席 10,000円 / A席 8,000円 / B席 7,000円
自由席(2階席) 5,000円 / 学生券(2階席のみ) 3,000円

チケット
お申込み
お問合せ

Tel : 090-2312-9499 (狩野)
Fax : 03-3301-9788 (狩野宅)
Mail : ryol_kano@mac.com
〈喜多能楽堂〉
HP <http://kita-noh.com/ticket>
Tel : 03-3491-8813



十四世 喜多六平太 記念能楽堂



東京都品川区上大崎4-6-9 Tel:03-3491-8813
■ JR 山手線、東急目黒線、東京メトロ南北線、都営三田線目黒駅より徒歩7分。

開催にあたっては安全にご鑑賞いただくため、新型コロナウイルス対策を実施しております。お客様にはマスクの着用、手指の消毒、検温にご協力お願いいたします。